

ネットワークの未来

～最新ネットワークの情勢～



ネットワークベンダー 7社比較表



各社比較表

※当社調べ

	本社	拡張性	当社 導入実績	ライフタイム 保証	規模
Cisco	アメリカ	◎	△	-	◎
HPE Aruba	アメリカ	◎	◎	◎	◎
Huawei	中国	◎	△	-	◎
Allied Telesis	日本	○	○	-	○
D-Link	台湾	△	△	○	△
NETGEAR	アメリカ	△	△	○	△
APRESIA	日本	△	△	-	△

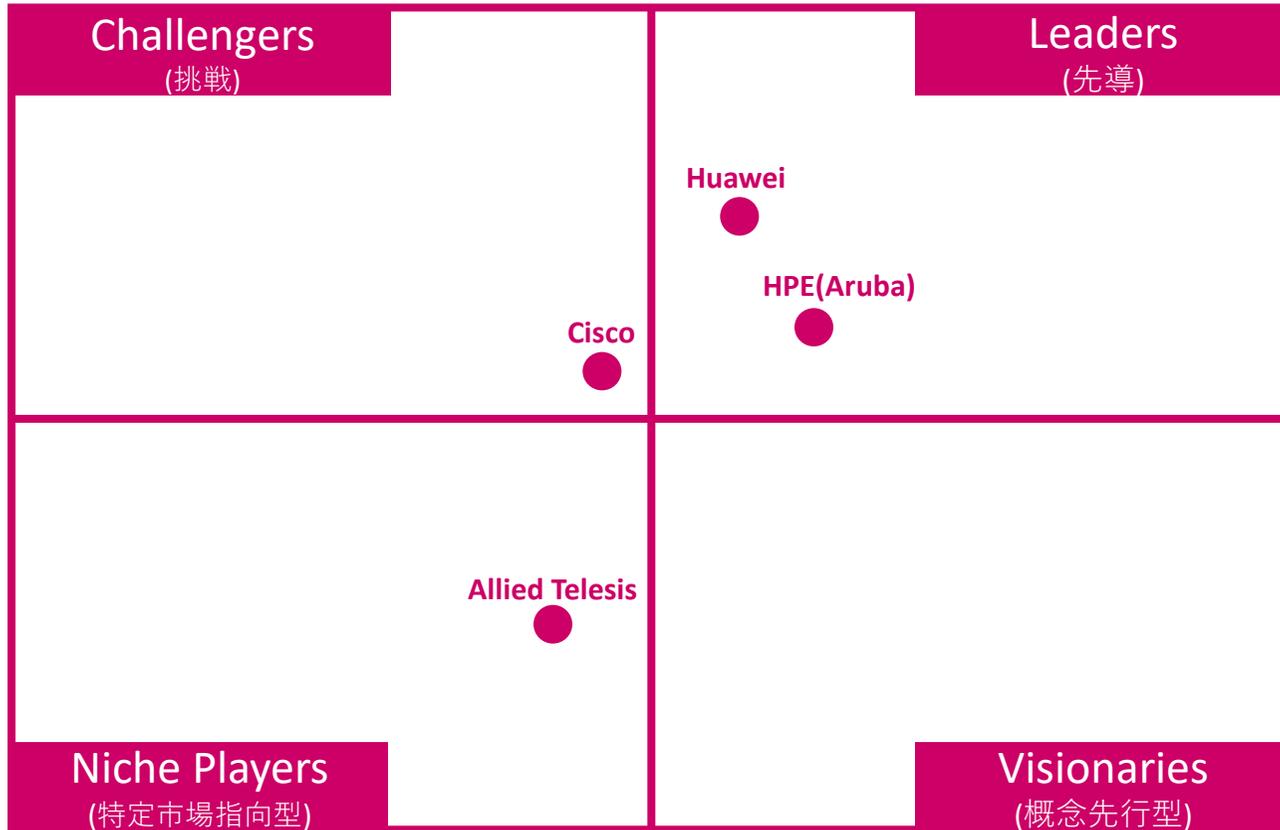
※導入実績定義

◎・・・100件以上

○・・・10件以上

△・・・10件未満

各社比較表 主要4社 ガードナー調べ



(参考)2025 Gartner® Magic Quadrant™ for Enterprise Wired and Wireless LAN Infrastructure | Fortinet

Cisco



特徴

世界シェアNo.1、高信頼性、機能豊富

主な機種

Catalystシリーズ、Meraki

強み

安定性・多機能・グローバル実績

価格

高

サポート・保守体制

- ・先出しセントバック保守(4時間/2時間以内対応目標)
- ・オンサイト保守(4時間以内対応目標)
- ・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)

HPE Aruba



HPE aruba
networking

特徴

クラウド管理、柔軟なネットワーク設計

主な機種

Comware、CXスイッチ

強み

クラウド、無線LAN管理

価格

中～高

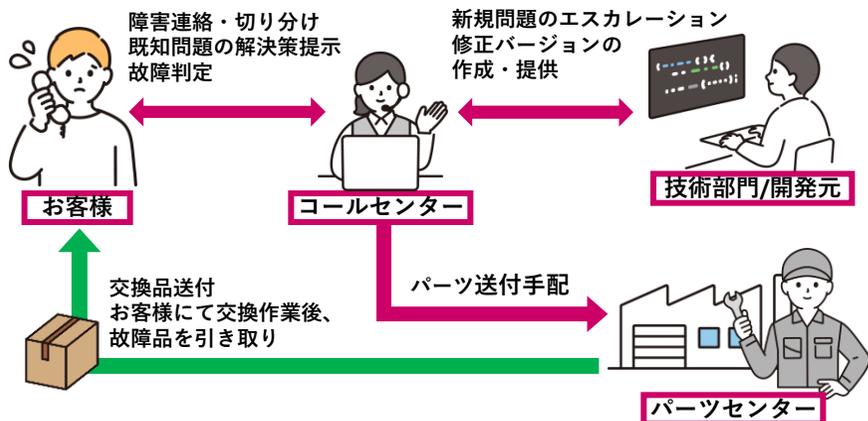
サポート・保守体制

- ・先出しセンドバック保守(翌営業日)
- ・オンサイト保守(4時間以内対応目標)
- ・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)

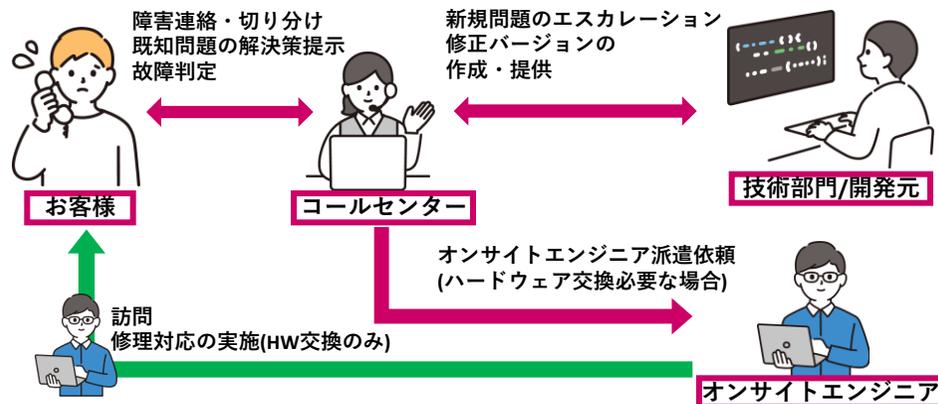
HPE Aruba 保守サービス



ファウンデーションケア エクスチェンジ



ファウンデーションケア オンサイト



サービス名称	ファウンデーションケア エクスチェンジ	ファウンデーションケア エクスチェンジ 4時間対応
サービス提供時間	平日8:45-17:30	24時間365日
ハードウェア製品 に対するサービス	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェア交換品の送付 リモート障害診断およびサポート 保守部品の提供 	
対象製品	AP/IAP,コントローラー製品, アプライアンス製品, スイッチ(DCN除く)	AP/IAP,コントローラ製品

サービス名称	ファウンデーションケア オンサイト (24×7)	ファウンデーションケア オンサイト(9×5)翌日対応	ファウンデーションケア オンサイト(9×5)4時間対応
サービス提供時間	24時間365日	平日8:45-17:30	平日8:45-17:30
ハードウェア製品 に対するサービス	<ul style="list-style-type: none"> リモート障害診断およびサポート オンサイトハードウェアサポート →オンサイト応答時間：4時間(翌日対応は翌営業日) 保守部品の提供、2m以下の高さへの据付 		
対象製品	コントローラー製品,アプ ライアンス製品,スイッチ製 品,SWライセンス製品, サブスクリプション製品	コントローラー製品、アプライアンス製品、スイッチ	

HUAWEI



特徴

コストパフォーマンス高

主な機種

Cloud Engine、Air Engine

強み

性能、コスパ

価格

低～中

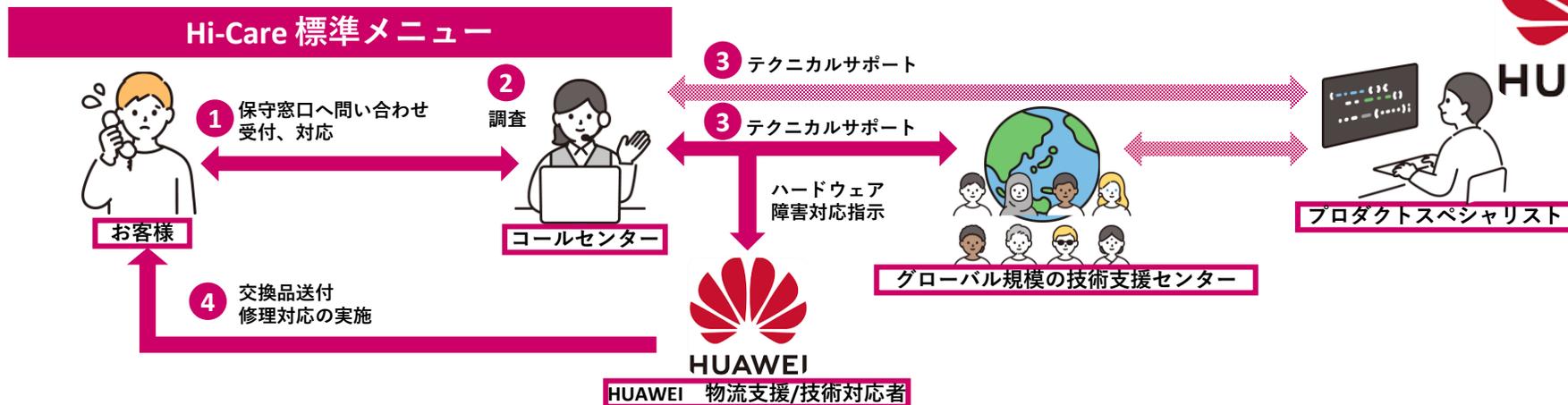
サポート・保守体制

- ・先出しセンドバック保守(翌営業日/4時間)
- ・オンサイト保守(翌営業日/4時間以内対応目標)
- ・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)

HUAWEI 保守サービス



HUAWEI



サービス名称	項目	Hi-Care			Hi-Care Onsite	
		Basic	Standard	Primer	Standard	Primer
リモートサポート	ヘルプデスク(受付)	24時間365日	24時間365日	24時間365日	24時間365日	24時間365日
	リモートトラブルシューティング	平日9:00-18:00	平日9:00-18:00	24時間365日	平日9:00-18:00	24時間365日
	オンラインテクニカルサポート	○	○	○	○	○
ハードウェアサポート	先出しセンドバック	平日9:00-18:00 翌営業日発送	平日9:00-18:00 翌営業日到着	24時間365日 4時間以内目標	平日9:00-18:00 翌営業日到着	24時間365日 4時間以内目標
対象製品		Huawei Enterprise 製品全般				

Allied Telesis



特徴	国産、ネットワーク専門ベンダー
主な機種	CentreCOMシリーズ
強み	安価、GUI設定が可能
価格	低～中
サポート・保守体制	<ul style="list-style-type: none">・先出しセンドバック保守(翌営業日)・おサイト保守(2時間以内対応目標/6時間以内対応目標)・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)

D-Link



D-Link[®]
Building Networks for People

特徴

小規模、SOHO

主な機種

DGSシリーズ

強み

低価格、簡易設定、コンパクトサイズあり

価格

低

サポート・保守体制

- ・先出しセントバック保守(翌営業日)
- ・オンサイト保守(4時間以内対応目標)
- ・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)

D-Link 保守サービス



サービス名称	オンサイト保守サービス		先出しセンドバック保守
サービス提供時間	24時間365日	平日9:00-17:00	翌営業日出荷
ハードウェア製品に対するサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・代替機と技術員派遣(4時間以内対応目標) ・故障機の設定やファームウェアと同等の状態へ復旧し、疎通テストを実施 		<ul style="list-style-type: none"> ・代替機発送
対象製品	全てのハードウェア製品およびソフトウェア製品が対象 以下は除外：DES-1210-28「D-Link Layer2 スマートスイッチ」シリーズ、D-View 6.0 / DFL シリーズ「UTMソフトウェアライセンス」、屋外設置前提の製品「例：DAP-3662 / 3690、DCS-7010L / 4802E 他」		DES-1210-28「D-Link Layer2 スマートスイッチ」シリーズ

NETGEAR



NETGEAR®

特徴

小規模、即納

主な機種

GSシリーズ、Insight対応機

強み

低価格、クラウド管理可

価格

低

サポート・保守体制

- ・先出しセントバック保守(翌営業日)
- ・オンサイト保守(4時間以内対応目標)
- ・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)

APRESIA



特徴	国産、ネットワーク管理ソフト(AN-Manager)
主な機種	Apresia Light、Apresia NP
強み	国内設計、長期供給、独自技術
価格	中
サポート・保守体制	<ul style="list-style-type: none">・先出しセトバック保守(受付後5営業日以内発送)・オンサイト保守(翌営業日/4時間以内対応目標)・ライフタイム保証(無償)(対象機器のみ付帯)



医療DXの今後

～ 参考: HUAWEI製品 ～

医療DX推進の最新動向

政府施策

2025年4月

電子処方箋管理サービス要件適用開始

2025年10月

電子カルテ情報共有サービス要件適用予定
医療DX推進体制整備加算の要件明確化

医療機関で進むDXの実態

AI活用の発展

情報収集・整理・作成の段階的な成長
特に「整理(サマライズ)」で成果が顕著
電子カルテとの親和性が高いAI製品が普及
問診システムの音声対応への発展

IoTデバイスの拡大

スマートフォン・タブレットを活用した
各種アプリ
スマートウォッチ等のウェアラブルデバイス
各種センサーによるモニタリングシステム

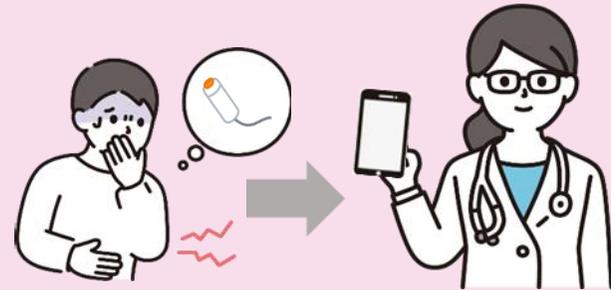
医療DX推進の最新動向 例

AIの活用事例

退院サマリの下書き作成

項目	内容
入院までの経過	12月18日頃から食事をとる気にならなくなった。12月22日に近医のクリニックを受診し、精神不安定な要因ではないかと言われた。12月24日に病がほっとして、気分不快あり、12月27日に当院受診し、血液検査で異常なく年明けの心療内科受診を勧められ帰宅した。その後も食事摂取不良が続き、1月5日に体動困難となり救急搬送された。
入院時現症	意識レベルJCS 2、呼吸数18回/分、血圧92/58 mmHg、脈拍71回/分、SpO2 98% (room air)、体温36.7℃、瞳孔なし、顔面無表情、嘔気軽度、嘔吐なし、呼吸苦なし、腰部平坦軟、圧痛なし、心電図は正常、胸音清、HR 73/分、拍ブロックなし、QT延長なし、有意なST変化なし。血液検査でアルブミン4.03 g/dL、AST 25 U/L、ALT 14 U/L、BUN 17.7 mg/dL、Cr 0.72 mg/dL、Na 135.4 mEq/L、K 4.26 mEq/L、WBC 3600 /μL、Hb 13.6 g/dL、血糖38 mg/dL、乳酸1.60 mmol/L。
既往歴・アレルギー歴・家族歴	うつ病の既往あり。2021年までクリニックに通院していたが、その後通院中断。うつ病で入院歴あり。アレルギーの記載なし。喫煙歴、飲酒歴の記載なし。
入院後臨床経過	1月5日、低血糖に対し50%ブドウ糖100cc投与後、5%ブドウ糖250mL点滴開始。血糖値149 mg/dLまで改善。総合診療科入院となる。1月6日、心療内科にエリオン依頼。心療内科医師により重度のうつ状態と評価され、精神科病院への転院が望ましいと判断された。1月7日、エチゾラム0.5mgを頓用で内服開始。1月8日、心療内科医師への転院が決定。夕食は10/割摂取。1月9日、心療内科病院へ転院。
退院後情報	エチゾラム0.5mg 1錠 頓用
退院後子情報	
紹介先・転帰先	心療内科病院へ転院
考察(その他)	うつ病の既往があり、食思不振が続いたことで低血糖を来し入院となった。入院後、心療内科医師により重度のうつ状態と評価され、精神科での入院加療が必要と判断された。身体症状は改善したが、精神症状に対する専門的な治療が必要となるため、精神科病院への転院となった。

DXの事例



PHS・ナースコールのデジタル化

医療機関が直面する課題と解決アプローチ

課題 1

ネットワーク通信負荷の増加・通信規格の多様化

- ・ デジタル機器の増加による通信トラフィック急増
- ・ Wi-Fi、Bluetooth、Zigbee等、多様な無線規格への対応必要
- ・ 従来のネットワーク環境では処理能力不足



解決 アプローチ

通信環境の統合対応

- 有線: 10Gbps対応で将来の拡張性確保
- 無線: Wi-Fi 7 + Bluetooth + Zigbee の統合対応
- 効果: 一元管理による運用効率化、将来の機器追加への対応力

医療機関が直面する課題と解決アプローチ

課題 2

DX環境の維持費用の追加負担

- ・ マルチベンダー構成による管理コストの複雑化
- ・ 保守・サポート窓口の分散
- ・ 機器間の相性問題によるトラブル対応費用



解決 アプローチ

シングルベンダー構成

統一メーカーでのネットワーク構築

- 管理コストの削減(金額・人的リソース両面)
- トラブル時の迅速な対応(責任の所在明確化)
- 保守サポートの一元化

医療機関が直面する課題と解決アプローチ

課題 3

システム管理業務の負荷増加

- ・ 増え続けるデバイスの個別管理
- ・ トラブル発生時の原因特定の困難
- ・ IT人材不足による対応遅延



解決 アプローチ

統合管理システムの導入

幅広い機器を一元管理できる製品の選定

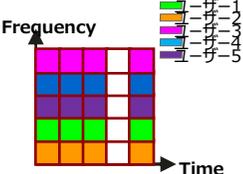
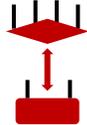
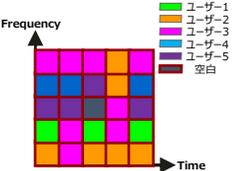
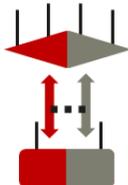
- 可視化機能による現状把握の向上
- 予防保全によるトラブル回避
- 運用負荷の大幅軽減

基本方針

「高性能機器の導入」ではなく「運用を見据えた基盤設計」



HUAWEI製品 Wi-Fi7について

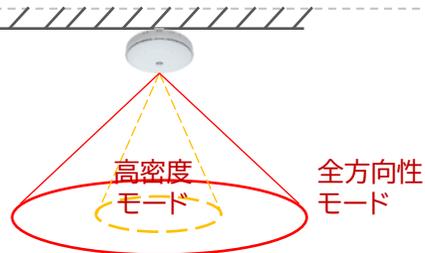
	最大速度/無線周波数	周波数	帯域幅	変調方式	マルチRU	マルチリンク
Wi-Fi 6	9.6Gbps (5G Radio)	2.4GHz 5GHz	160 MHz	1024-QAM	S-RU per user 	シングルリンク 
Wi-Fi7	23Gbps (6GHz Radio)	2.4GHz 5GHz 6GHz	320MHz 2倍帯域幅	4096-QAM 20%+	Multi-RU per user 	マルチリンク 

多くの機器、システムを支えることができる環境へ



HUAWEI Wi-Fi7の強み

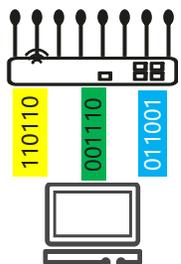
スマートアンテナ3.0



様々な場面でスマートに適応

同じ位置の信号強度
100%↑
他社Wi-Fi7の2倍

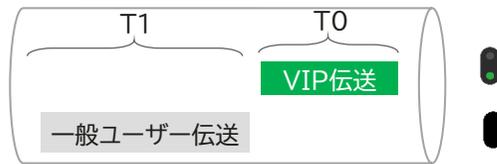
マルチバンド
2.4GHz+5GHz+6GHz



マルチバンド負荷分散

マルチバンド対応、
帯域幅**2X↑**
他社Wi-Fi7の1.2倍

VIP専用レーン



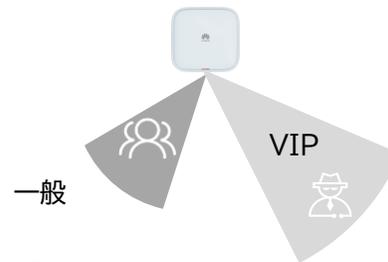
初のスーパーフレーム技術により、
いち早く確実にリソース独占
定期監視、アイドル状態のリリース、
高いリソース利用率

いつでもどこでも優先

75% ↓

輻輳時のサービス遅延

Huawei 50ms
vs 他社200ms



正確な測位+パケットごとのデータフレームパワーの向上
VIP信号の指向性強化
VIP指向の最適化、フリーモビリティ

30% ↑

帯域幅

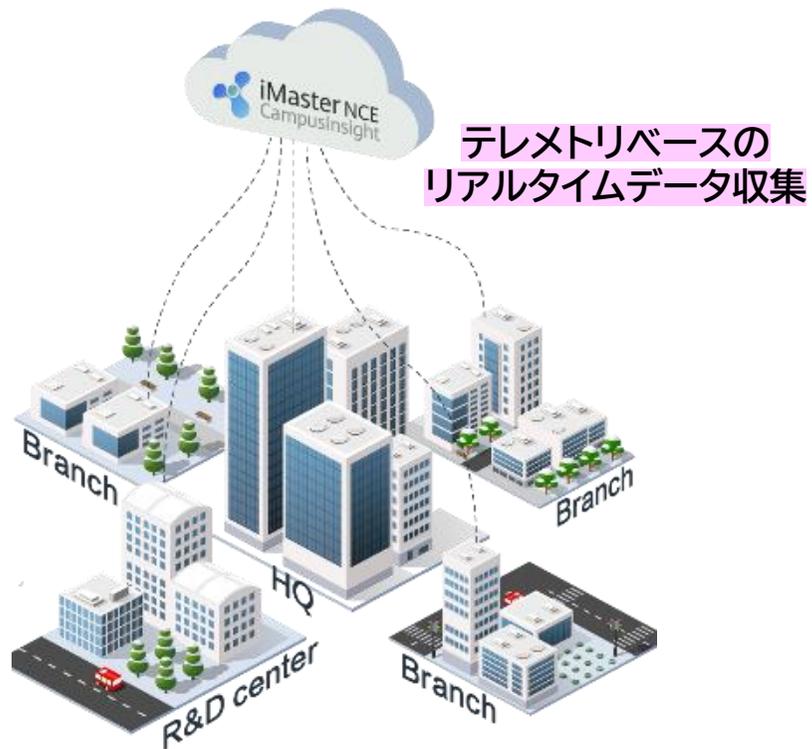
ファウウェイならではの

同じWi-Fi7でも病院内環境に合わせる柔軟性の高さ

HUAWEI 無線可視化製品



CampusInsight



Telemetry
データ収集

360ユーザー
エクスペリエンスの
可視化

ユーザー ジャーニー
トレース

ネットワーク全体の
ユーザー可視化を
実現

	SNMP	Telemetry
モード	Pull, polling	Push, on-demand subscription
データ収集頻度	5 分	10 秒



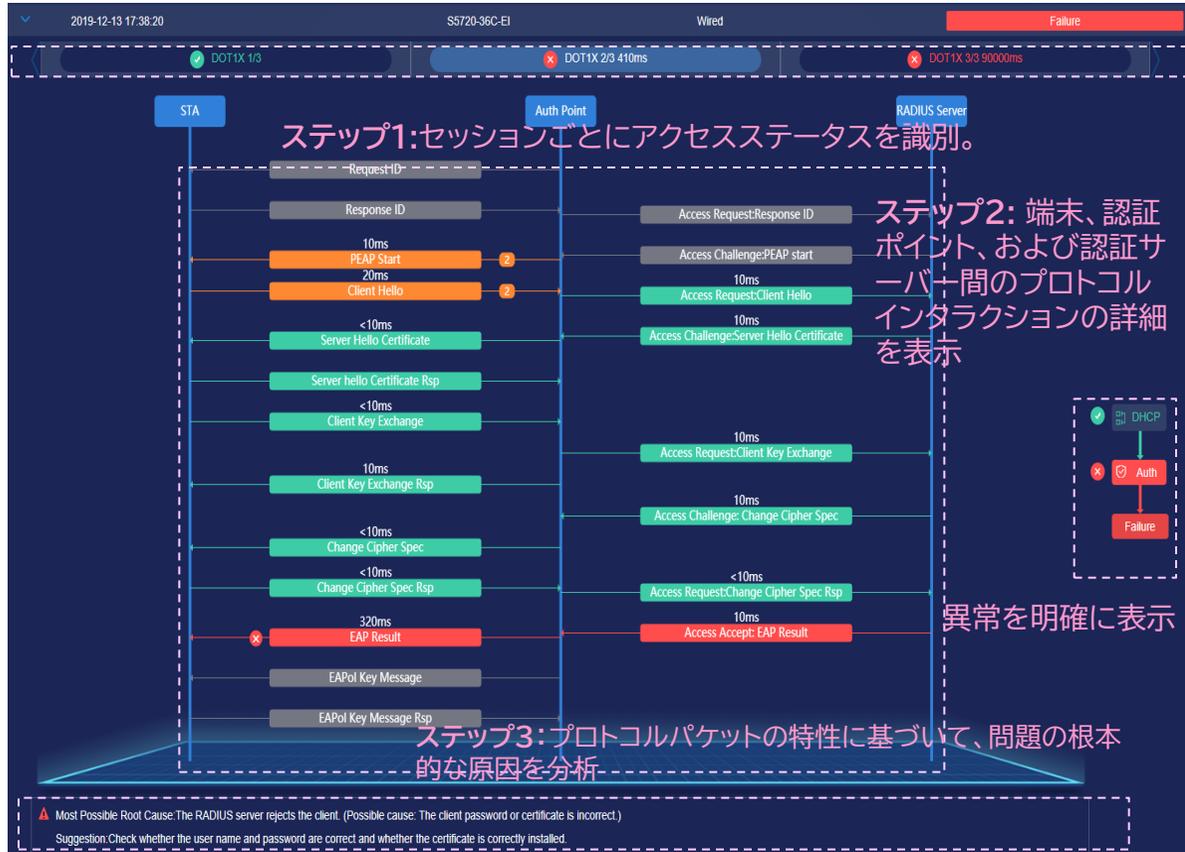
各デバイス毎の無線状態をリアルタイムに可視化



HUAWEI トラブルシューティングへの活用

- Step1 ステータス**
 端末接続を確認します
 セッションのアクセス結果を確認して、アクセスの問題が発生しているかどうかを判断します
- Step2 インタラクション**
 プロトコルのインタラクションを確認します
 アソシエーション、認証、およびDHCPフェーズを確認して、異常なフェーズを判別します
- Step3 根本原因**
 根本原因を確認します
 考えられる原因と修正案を確認します

接続フェーズ	シナリオ	対応可否	
		有線	無線
アソシエーション	<ul style="list-style-type: none"> ✓ アソシエイトリクエスト ✓ アソシエイトレスポンス 	✓	✓
認証	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 802.1X 認証 ✓ Portal 認証 (Portal2.0 and HTTPS) ✓ MAC 認証 	✓	✓
DHCP	<ul style="list-style-type: none"> ✓ DHCP Discover ✓ DHCP Offer ✓ DHCP Request ✓ DHCP ACK/NAK 	✓	✓



NW、システム、デバイスのいずれの問題か、把握しやすくなる

HUAWEI 無線アンテナのセンサー化



人が入室の時



人が退室の時



不法な侵入に関する監視ソリューション

深夜の会議室/ビル内の不法侵入等、
カメラの死角を気にすることなく部屋を丸ごと
監視(人だけを認識することが可能)

病室や病棟内の人間の有無を感知

入退室をWiFi電波で管理
IoT製品と連動し、テレビ/カーテン/空調/照明/
電子機器等をリアルタイムで自動操作

Wi-Fiの電波のゆらぎだけで人の検知が可能

各部屋に設置したAPをクラウドで遠隔管理も可能
世界で初めて、Wi-Fi電波で人の認識を可能にした
Wi-Fiソリューション

最後までご視聴ありがとうございました。



株式会社 **ITRIネット**